

イメージキャラクターも活躍～人権擁護委員の目啓発～



6月1日の「人権擁護委員の目」を前に、市内の量販店で5月29日、同委員制度を知ってもらおうと啓発活動が行われました。

市内の人権擁護委員や法務局職員ら10名が参加。出入り口2か所で啓発品を配布し、「一人で悩まないで、どんなことでも人権擁護委員にご相談ください」と呼びかけました。

人権イメージキャラクター「人KENまもる君」と「人KENあゆみちゃん」の着ぐるみも登場し、買い物に来ていた親子づれを楽しませました。

▲イメージキャラクターも登場して行われた啓発活動

大雨による土砂災害を想定した防災訓練が6月1日、水口町虫生野地先で行われました。

訓練は、大雨で土砂災害が発生し、避難指示が発令されたという想定で実施。虫生野自主防災防犯会による避難訓練・要援護者避難訓練が行われ、約100名の区民の皆さんが熱心に取り組みました。

▼要援護者の避難訓練



▲災害対策本部を設置

平成20年度土砂災害に対する全国統一防災訓練

虫生野自主防災組織防災訓練

おじいちゃんおばあちゃんとサツマイモ苗植え ～山内保育園～

山内保育園で5月23日、老人クラブの皆さん16名と園児17名がサツマイモの苗植えを行いました。

苗を手にした園児は、お年寄りと一緒に園敷地内の畑へ。子どもたちはおじいちゃんおばあちゃんに教えてもらいながら丁寧に50本の苗を植えました。

今後は水やりなど、年長児が中心となって世話をし、秋には、また老人クラブの皆さんと交流しながら収穫を行う予定です。

苗植えの後は、園児たちがお礼を込めて歌を披露、またお年寄りと一緒にゲームも楽しみ、遊戯室には笑顔があふれました。

▼遊戯室では「じゃんけん列車」で交流



▼お年寄りと一緒に苗植え



音楽で通じ合う心と心

～国際交流コーナー設置記念コンサート～

▼外国人になじみのある曲も多数演奏されたコンサート



あいこうか市民ホールロビーで5月25日、アコースティックバンドによるコンサートが開催されました。このコンサートは、このほど同ホールロビーに国際交流コーナーができたことを記念して国際交流協会が企画。訪れた皆さんは、音楽を楽しみながら、展示されている記念品などを見て姉妹都市について理解を深めました。出演した「THEES」は、日ごろ自主活動センターきずなで活動、音楽を通じてまちづくりに貢献しているバンドです。なじみの曲が流れると、母国を思い出すかのように聞き入っている外国の方もあり、音楽で心が通いあったひとときでした。

遊びながらふるさと再発見 ～甲賀市遊歩フェスティバル～

▼旧東海道をウォーキングする参加者の皆さん



旧東海道を歩き、歴史に触れながらゲームを楽しむ甲賀市遊歩フェスティバルが、5月18日、土山中央公民館で開催されました。このイベントは、あそびを通してふれあい、きずなを深めることを目的に展開される全国一斉「あそびの日」キャンペーンとして行われたものです。市内のファミリーの参加者が土山中央公民館を発着点に旧東海道を歩き、歴史や自然を楽しみました。このウォーキングは、イベントの名前「遊歩」の通り、楽しく歩く趣向がいっぱい、1枚の地図を頼りにまちのあちこちに隠された文字を探したり、ウォークの途中にある東海道伝馬館や神社で、輪投げや扇子飛ばし、ストラックアウトなどのゲームを楽しんだりしました。歓声の絶えない楽しいウォーキングとなりました。

開講式で市長が講演～大野公民館高齢者学級～



▼講演を聴く高齢者学級の皆さん

市内の公民館では、今年度も地域の特色を活かした講座が始まっており、子どもからお年寄りまでが学んでいます。大野公民館では5月27日、高齢者学級の開講式が行われ、中嶋市長が講演しました。市長は、最近の市政動向や財政状況、今年度の方針などを説明。新しいものばかりではなく、ふるさとの古いものを大切にしながら、市の発展をめざしていくと語りました。参加者の皆さんは熱心に聞き入り、最後には市長への質問も寄せられました。